

都産技研バンクク支所開設

都産技研は、平成24年10月、中小企業の海外展開を技術面で支援する「広域首都圏輸出製品技術支援センター（MTEP:エムテップ）」を立ち上げ、現在では1都10県の公設試験研究機関が連携する事業に発展しています。MTEPには20名を越える専門相談員が在籍しており、アジアやEU、北米等への輸出の際に障害となる海外規格への相談や各種セミナーを実施し、中小企業の海外展開を支援しています。

中小企業から、海外進出先でも同様の技術支援を行ってほしいという要望が高まり、すでに多くの日系企業が進出しており、今後進出を希望する企業も多いタイ王国で事務所を平成27年4月に開設することとなりました。公的な技術支援機関のタイ王国での事務所開設だけでなく、海外での拠点開設

は、都産技研が初めてです。

バンクク支所では、主に技術相談や技術セミナー開催による情報提供を実施します。また、必要に応じ、都産技研本部（江東区）とのテレビ会議システムを活用し、迅速に技術的な課題解決を行います。また、タイ工業省や現地の工業会、（公財）東京都中小企業振興公社などの公的な経営支援機関と連携しながら、現地での技術支援に取り組みます。

都産技研は、海外での事業展開により、現地で得られた市場情報や技術ニーズを本部の技術相談やセミナーなどを通じて、都内中小企業に紹介することで、製品輸出支援の充実を図っていきます。

都産技研バンクク支所の概要

開設時期

平成27年4月

場 所

タイ王国バンクク市内

配属職員

3名（予定）

支所長1名＋技術職員2名

主な業務内容

- ①タイ進出日系中小企業への技術相談（無料）
現地で解決できない課題は都産技研本部とテレビ会議システムにて対応
- ②タイ進出日系中小企業の現地工場での実地支援（現場で品質改善等への協力）
- ③技術セミナーの開催（海外規格や輸出規制に関する情報提供）
- ④中小企業の海外インターンシップ協力（ASEANへ進出希望の中小企業への活動支援）

タイ工業省との業務協力に関する覚書締結

バンクク支所開設にあたり、タイ王国での事業活動を円滑に行うため、平成26年11月25日、バンククにてタイ工業省プラームート・ウィッタヤースック工業副大臣らが立ち会い、業務協力に関する覚書を締結しました。都産技研が海外の省庁と覚書を締結するのは初めてです。

左から、
都産技研 鈴木理事、片岡理事長、
タイ工業省 プラームート副大臣、
アチャカー事務次官、アティット局長



お問い合わせ 国際化推進室<本部> TEL 03-5530-2126